

## 地域の企業・小学校・公園愛護会の連携により、高島中央公園でSDGsの花が咲きだしました！

～「P×P」による2つ目の民間事業者提案の実現～

横浜市では、公園利活用の受発信窓口である「Park-PPP Yokohama（略称：P×P）」<sup>ピーバイピー</sup>を開設し、民間事業者等からの提案を幅広く受け止めています。

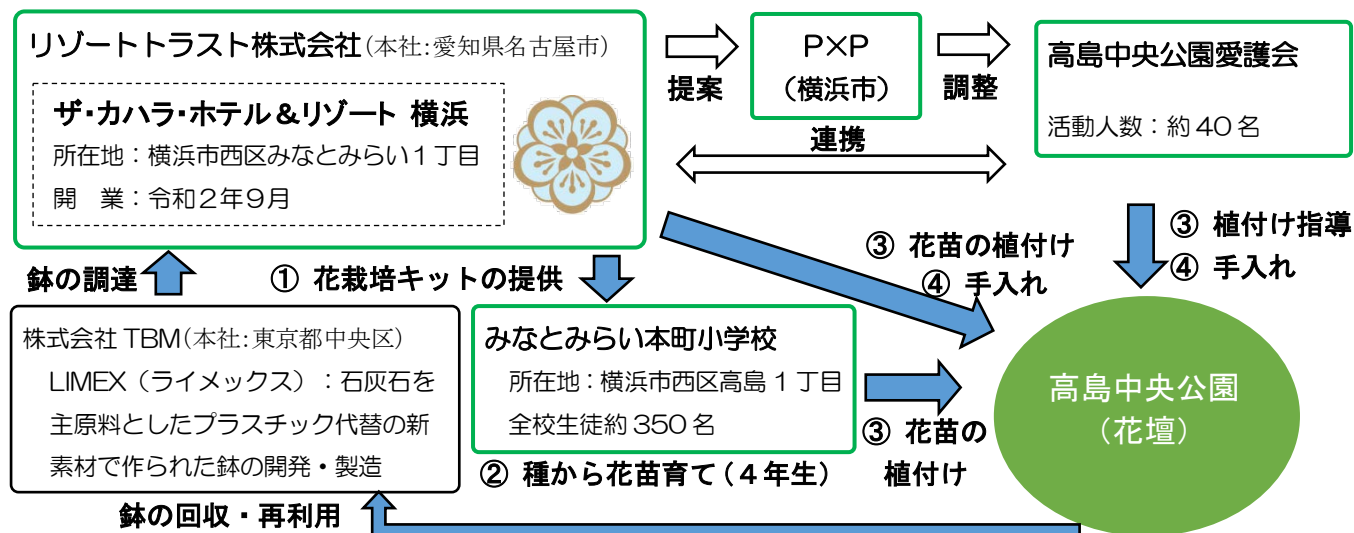
このたび、リゾートトラスト株式会社運営の「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」から、地域貢献・SDGsの取組として、「横浜の街をお花でいっぱいにするプロジェクト」の提案がありました。

令和3年3月22、23日には、みなとみらい21地区の高島中央公園で、公園愛護会や地元のみなとみらい本町小学校との連携により、花壇へ花苗を植える取組が始まりました。これは、令和3年1月に小学生が花栽培キットで種から花苗を育て、公園愛護会の指導のもと公園に植付けるものに至ったものです。なお、今後の花壇の手入れは、ホテルと公園愛護会が協力しながら行っていきます。

本プロジェクトは、ガーデンネックレス横浜2021の公募イベントでもあるほか、石灰石を主原料としたプラスチック代替素材（ライメックス）の鉢を使用し、小学校における持続可能な開発のための教育（ESD）の実践にも位置付けられた、SDGsの取組ともなっています。

本市では、これからも地域の企業と公園愛護会等の連携により、様々な公園愛護会活動が実現することを支援・発信していきます。

### 1 プロジェクトの仕組み



### 2 今後の展開

「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」による公園愛護会活動への参加や、花植え活動を宿泊者向け体験プログラムとして提供する仕組みを構想

### 3 「P×P」の役割

- (1) 民間事業者からの相談・提案の受止め、検討・調整
- (2) 各公園の利活用に関する公募情報等の発信



左：企業・小学校・公園愛護会による植付けの様子

右：植付け後の花壇の様子

お問合せ先

環境創造局公園緑地管理課担当課長 唐澤 健 Tel 045-671-3866